

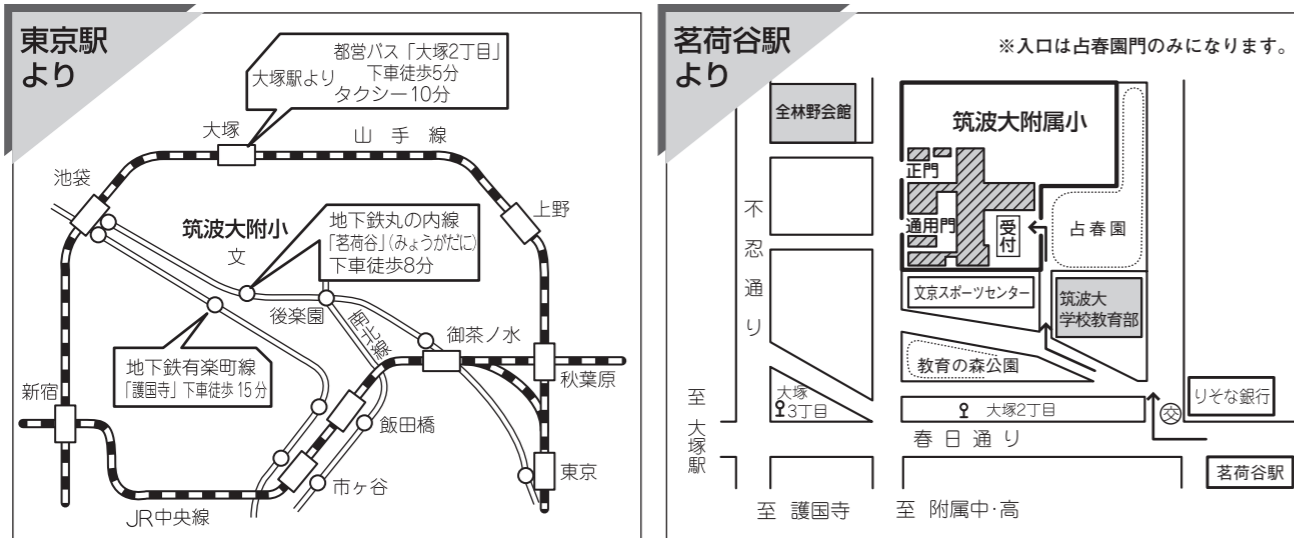
学習公開・研究発表会への参加について

- 参加方法
当日、「受付用紙」に氏名、住所等を記入し、受付で会費を添えて提出してください。
引換に資料をお渡しいたします。予約申込みはありません。申込みはすべて当日申込みのみです。
- 会費
5,000円（但し要項代を含む）
- その他
●授業開始直前は受付等がたいへん混雑します。ゆとりを持ってお越しください。
●入口は占春園門のみになります。
●個人情報保護のため、録音、撮影はできません。
●研修会当日の昼食を希望される方は、当日朝、会場入口で食券をお求めください。
●校内に荷物預かり所はありません。大きい荷物は予めどこかでお預けになって参会されることをお勧めします。

研究会情報のお知らせ

本校のホームページには、公開研究会の案内を載せてあります。こちらも、ご参照ください。
本校ホームページのアドレスは、<http://www.elementary-s.tsukuba.ac.jp/>です。

交通案内図



学習公開・研究発表会ご案内

研究主題

「きめる」学び

＜第2年次＞「きめる」を意識した授業とそこで育つ力①



本校では、チャレンジする意欲や冒険心が旺盛で、柔軟でしなやかな発想ができ、自分の力で粘り強く納得できる答えを見つけようとする「知的にたくましい子」を育てたいと考え、「きめる」をキーワードにして研究に取り組んでおります。

研究テーマは、「『きめる』学び」です。今年は、本研究について、第二年次の発表を行います。新しい学習指導要領が告示され、ここでは「主体的・対話的で深い学び」が求められています。「きめる」ことが問題意識を生み、主体的に学習活動に取り組む子どもの姿を引き出します。そして、「きめる」ことによって、他者に伝えたいことや聞きたいことができ、そこに対話が生まれます。さらに、きめた課題や問題解決の方向性を振り返り、きめ直ししながら追究活動を続けることにより、深い理解に迫ることができると考えます。

我々は、「主体的・対話的で深い学び」というキーワードが出る以前から、本研究に取り組んで参りましたが、「『きめる』学び」は、まさに「主体的・対話的で深い学び」を実現するための具体的な方法とも言えるでしょう。

研究発表会では、2年間の研究から見えてきた成果や課題を発表し、ご参会の先生方からご意見をいただき、今後の研究に生かしていきたいと考えております。ぜひ、ご参加ください。

期日 平成29年6月16日(金)・17日(土)

筑波大学附属小学校 一般社団法人 初等教育研究会

〒112-0012 東京都文京区大塚 3-29-1 TEL 03-3946-2014

【月刊『教育研究』初等教育研究の総合誌】平成16年4月、創刊100周年記念号を発刊！
平成29年度『教育研究』特集題（予定）

- | | |
|------|--------------------|
| 4月号 | これからの時代に求められる集団づくり |
| 5月号 | 「この子」をいかに |
| 6月号 | 思考を深める「書く」 |
| 7月号 | 育みたい見方や考え方 |
| 8月号 | 教師の個性を生かす |
| 9月号 | 子どもの感覚によりそう |
| 10月号 | やりぬく力を育てる |
| 11月号 | 納得解 |
| 12月号 | 対話的な学びを創る |
| 1月号 | 「つながる」授業 |
| 2月号 | 「自分で考える」子どもを育てる |
| 3月号 | 「深い学び」を考える |



B5版 毎月10日発行 定価850円 年間購読料(送料込)10,200円
申込先：〒112-0012 東京都文京区大塚 3-29-1 筑波大学附属小学校内 初等教育研究会 TEL.03-3946-2014

● 次回のご案内 ●

2017年度 学習公開・初等教育研究会

期日 2018年 2月9日(金)・10日(土) 於：筑波大学附属小学校

研究主題 「きめる」 学び 〈第2年次〉

— 「きめる」を意識した授業とそこで育つ力① — 筑波大学附属小学校

8:00	9:30	10:10	11:30	12:30	1:40	1:50	4:00
受付	公開授業	授業についての協議	昼食	全体会 (全体発表)	移動	国語、社会、家庭 体育、英語活動、情報・ICT 分科会Ⅰ、各部研究発表	

学習公開 第1日目 (6月16日・金)

学年	部	教科等	単元・題材・主題名	授業者	学年	部	教科等	単元・題材・主題名	授業者	
1	①				4	①	国語	物語の自力読み (基本編) —「かさこじぞう」から「ごんぎつね」へ—	二瓶弘行	
	②	総合 (ICT)	ICTを活用した表現活動	鷺見辰美		②				
	③					③	理科	1日の気温と天気	佐々木昭弘	
	④					④	算数	わり算	田中博史	
2	①	生 活 合	まちのすてき 大はっ見	由井蘭 健	5	①	家庭	どう使う? どう作る?	横山みどり	
	②	国語	物語「お手紙」	青山由紀		②	英語	haveを使ってやり取りを 楽しもう	荒井和枝	
	③	音楽	鑑賞「トルコ行進曲」	高倉弘光		③	社会	おいしいお米をつくる	山下真一	
	④	音楽	歌唱 歌いわけてみよう 「歌えバンバン」	笠原壮史		④	算数	図形の角	夏坂哲志	
3	①	図工	考える力を育む	仲嶺盛之	6	①	算数 (ICT)	ならべ方と組み合わせ方	山本良和	
	②	体育	体づくり運動 器械運動	齋藤直人		②	社会	くらしの中の政治 —選挙について考える—	梅澤真一	
	③	国語	物語文を読む	桂 聖		③	体育	ゴールイメージを「きめる」	清水 由	
	④	道徳	相手をおもう心 「わたしのしたこと」	加藤宣行		④	理科	ものの燃え方	辻 健	

分科会Ⅰ 第1日目 (6月16日・金)

国語科部会	社会科部会	家庭科部会	体育科部会	英語活動部会	情報・ICT部会
子どもの主体性と「きめる学び」 —「きめ直す」授業をつくる—	「よりよい社会」の形成に向け問い続ける子どもを育む —社会科の本質に迫る「きめる学び」を生み出す授業—	家庭実践を見据えた授業デザイン	「きめる・きめなおす」で知的たくましさを育む授業	表現を楽しむ子どもに迫るきめる学びの授業づくり	「きめる」学びを支えるICTの活用
○講師 甲斐 雄一郎 (筑波大学)	○講師 唐木 清志 (筑波大学)	○講師 木村 範子 (筑波大学)		○講師 卯城 祐司 (筑波大学)	○講師 中川 一史 (放送大学)

8:00	9:30	10:10	11:30	12:30	1:20	1:30	3:40
受付	公開授業	授業についての協議	昼食	全体会 (児童発表)	移動	算数、理科、音楽 図画工作、道徳、総合活動 分科会Ⅱ 各部研究発表	

学習公開 第2日目 (6月17日・土)

学年	部	教科等	単元・題材・主題名	授業者	学年	部	教科等	単元・題材・主題名	授業者
1	①	生 活 合	みつけたよ!	山下真一	4	①	算数	小数	中田寿幸
	②	体育	おりかえしの運動 よじのぼり	平川 譲		②	体育	幅とび ボール	眞榮里耕太
	③	算数	なんばんめ	森本隆史		③	国語	説明文を読む 「花を見つける手がかり」	青木伸生
	④	図工	うごきをたしかめて (工作)	北川智久		④	音楽	名前であつろう	平野次郎
2	①				5	①	社会	「福島のコメは安全ですが、食べてくれなくて結構です」にこめられた覚悟と思い	粕谷昌良
	②	国語	文学「レオ=レオニの世界」	青山由紀		②	理科	魚のたんじょう	佐々木昭弘
	③	道徳	思い切って言う (勇気) —役割演技を用いた問題解決的学習—	山田 誠		③	国語	物語を読む 「大造じいさんとがん」	白坂洋一
	④	算数	たし算・ひき算のひっ算	大野 桂		④	図工	自分らしく 形・色・イメージ	笠 雷 太
3	①	理科	ものの重さ	白岩 等	6	①	社会	戦争から平和へ	由井蘭 健
	②	算数	データの活用	盛山隆雄		②	総合	オリンピック2020 —羽田 vs 成田—	梅澤真一
	③					③	音楽	歌唱 楽譜通りに歌ってみると…「おぼろ月夜」	笠原壮史
	④	道徳	友だちだからできること 「ないた赤おに」	加藤宣行		④	総合	卒業にむけて… お菓子プロジェクト	辻 健

分科会Ⅱ 第2日目 (6月17日・土)

算数科部会	理科部会	音楽科部会	図画工作科部会	道徳部会	総合活動部会
子どもが「きめる」「きめ直す」授業とそこで育つ力	知的たくましさを育む理科授業のデザイン	音楽科における「きめる」学びの様相と授業デザイン	「一人一人のきめる」をいかす図工授業のプロセスデザイン	「もし、自分だったらどうするか」行動を決める元になるものは何か	「一人ではできない価値ある活動をつくり出す子を育てる」 —きめるための探究活動を通して—
				○講師 吉田 武男 (筑波大学)	